

編集室

* 本号では、「回路とシステムの研究を「社会実装」するまで」について、小特集として取り上げました。もの作りという面では、三次元プリンタやレーザーカッターを気軽に使えるコワーキングスペースも根付いてきましたし、データをインターネット越しに送ると向こうで作業をして送り返してくれる会社も増えてきました。また、設計のためのソフトウェアも手軽に試せるようになってきています。こうして、作りたいものを形にすることが容易になり、一昔前とは隔世の感がありますね。

* 私自身も、趣味のもの作りという感じで、三次元プリンタで印刷するためのモデルを設計して、実際にプリントして、ということをやっています。こうして自分の手を動かしたものが実際に形を持って現れると、何とも言えない達成感を味わえ、また次の設計にと向かう原動力になっています。また、そうして自分で設計をやり出すと、他の人の上手な設計が他人事ではなく、少しで

も近づけないかと思いながら、しげしげと観察を始めてしまいます。専門家と素人の垣根は低くなったとはいえ、専門家の知識をスッと吸収できる場の大事さを切に感じています。

* さて、私はこの6月から編集委員会に加えて頂きました。これまで小特集の記事を執筆させて頂いたことはありますが、編集委員になった経験のないまま編集特別幹事となりました。編集委員としての業務は、周りの皆様に助けて頂きながら、何とか始められた感じでした。こうして編集委員として改めて本会を俯瞰してみますと、会員の皆様関わっておられる分野は広いですね。それぞれの分野の専門家の知見をつなげる場として、会誌がうまく機能できればいいなあと思っております。

(編集特別幹事 堀山貴史)

複写される方へ

一般社団法人電子情報通信学会は、本誌に掲載された著作物の複写複製に関する権利を一般社団法人学術著作権協会に委託しております。複写複製を御希望の方は、一般社団法人学術著作権協会 (<https://www.jaacc.org>) が提供している複製利用許諾システムを通じて申請して下さい。

なお、複写以外の許諾（著作物の転載、翻訳等）に関しては、委託しておりませんので、直接本会へお問い合わせ下さい。

<問合せ先> 一般社団法人電子情報通信学会

TEL [03] 3433-6691 FAX [03] 3433-6659

著作物利用許諾申請：<https://www.ieice.org/jpn/copyright/tensai.html>

Reprographic Reproduction outside Japan

Making a copy of this publication

The IEICE authorized Japan Academic Association For Copyright Clearance (JAC) to license our reproduction rights of copyrighted works. If you wish to obtain permission of these rights, please refer to the homepage of JAC (<https://www.jaacc.org/en/>) and confirm appropriate organizations to request permission.

Obtaining permission to quote, reproduce; translate, etc.

Please contact the copyright holder directly.

IEICE Secretariat Office,

E-mail: permission@ieice.org

Permission request form: <https://db.ieice.org/chosaku/sinsei/index-e.php>